PRIMERGY

B7FY-2771-01

取扱説明書

冗長化高効率内蔵電源ユニット
（PG-PU132）

FUJITSU

はじめに

このたびは、弊社の冗長化高効率内蔵電源ユニット（PG-PU132）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は、冗長化高効率内蔵電源ユニット（PG-PU132）のサーバ本体への搭載方法や注意点について説明しています。
ご使用になる前に本書およびサーバ本体の『ユーザーズガイド』をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2010 年 2 月

安全にお使いいただくために

本書には、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。
本製品をお使いになる前に、本書を熟読してください。特に、本書の「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。
また本書は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療器具、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではございません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

外国為替及び外国貿易法に基づく特定技術について

当社のドキュメントには「外国為替および外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれていることがあります。特定技術が含まれている場合は、当該ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。

本書の表記

■ 警告表示

本書ではいろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使用しています。

⚠	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
⊘	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
❗	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
（→ P.nn）	参照先のページを示しています。クリックすると該当ページへ移動します。

■ 製品の呼び方

本文中の製品名称を次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
冗長化高効率内蔵電源ユニット（PG-PU132）	本製品、電源ユニット
PRIMERGY TX200 S5	サーバ本体

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、次の記述内容を必ずお守りください。

■ 万一、異常が発生したとき

⚠ 警告

プラグ

・ 万一、本製品から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生した場合は、ただちにサーバ本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が消えるのを確認して、修理相談窓口に連絡してください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■ 本製品の取り扱いについて

⚠ 警告

感　電

・ 電源ユニットの取り付け、取り外しを行うときは、サーバ本体および周辺機器の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから取り外してください。感電の原因となります。
  ただし、冗長電源機能がサポートされている状態で故障電源ユニットを交換する場合は、電源が入っていても交換可能です。

分解禁止

・ 電源ユニット内部には高電圧部がありますので、分解したりしないでください。感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

・ 電源ユニットは、落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
・ 本製品は次の環境で動作させたり、保管したりしないでください。
  - 極端な低温環境
  - 極端な高温／多湿環境
  - 温湿度変化の激しい環境
  - 磁気の影響を受けやすい場所
  - 衝撃や振動の加わる場所
  - ゴミやほこり（煙草の煙、土埃、排気ガスなど）の多い環境
  - 直射日光のあたる場所
  - 発熱器具のそば
・ 寒い場所から暖かい場所に移動したり、室温を急に上げたりした直後は、内部が結露する場合がありますので、お使いにならないでください。
  結露したままお使いになると、本製品を損傷することがあります。大きな温度変化があったときは、1 時間以上待ってから電源を入れてください。

■ リサイクルについて

本製品を廃棄する場合、担当営業員に相談してください。本製品は産業廃棄物として処理する必要があります。

梱包物の確認

お使いになる前に、次のものが梱包されていることをお確かめください。
万一足りないものがございましたら、おそれ入りますが、担当営業員までお申し付けください。

・ 高効率内蔵電源ユニット（1 台）
・ 電源ケーブル（1 本）
・ 冗長ファン　（2 台）
・ リリースタイ（1 本）
・ 取扱説明書（本書）
・ 保証書（1 部）

目次

1 概要 7

2 各部の名称と働き 7

3 電源ユニットの取り付け 8

3.1 電源ユニットの取り付け位置 8

3.2 電源ユニットの取り付け手順 9

3.3 冗長機能運用時の電源ユニットの交換 14

4 仕様 14

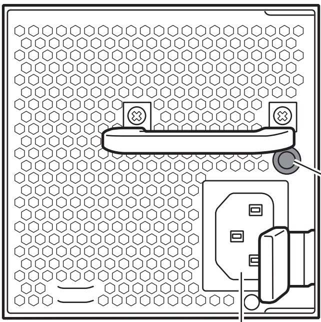
1　概要

この章では、本製品の概要について説明しています。

本製品は、PRIMERGY TX200 S5 に搭載可能なオプション電源です。
本製品をサーバ本体に追加で搭載することで電源の冗長機能が有効になります。

2　各部の名称と働き

この章では、本製品の各部の名称と働きについて説明しています。



1　電源ユニットランプ

電源の供給状態により、次のように点灯します。

ランプの状態	電源の状態
点灯（緑）	正常時（動作中、待機中）
点滅（緑）	電源供給が行われている（スタンバイ時）
点灯（黄）	異常検出時
消灯	電源供給が行われていない（電源断時）

2　インレット

電源ケーブルを接続します。

3　電源ユニットの取り付け

この章では、本製品の取り付け／取り外し方法、および交換手順について説明します。

⚠ 警告

感電

- 電源ユニットの取り付け、取り外しを行うときは、サーバ本体および周辺装置の電源を切り、電源ケーブルを電源ユニットから取り外してください。感電の原因となります。
  ただし、冗長電源機能がサポートされている状態で故障電源ユニットを交換する場合は、電源が入っていても交換可能です。
- 電源ユニットを取り外した時に、電源ユニットスロットに手を入れないでください。感電するおそれがあります。

⚠ 注意

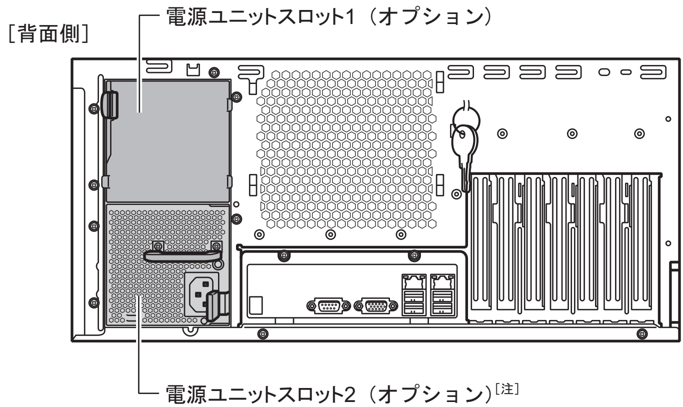
- 電源ユニットは重量があるため、取り扱いには注意してください。誤って落とした場合、けがの原因となるおそれがあります。

POINT

- 故障した電源ユニットは、できるだけ早い機会に交換してください。

3.1　電源ユニットの取り付け位置

電源ユニットは、電源ユニットスロット１に搭載してください。



注：カスタムメイドオプションにて高効率内蔵電源ユニット変換機構を搭載

3.2　電源ユニットの取り付け手順

冗長電源ユニットの取り付け手順について説明します。

⚠ 注意

⚠

- 電源を切った直後は、電源ユニットの周辺が非常に熱くなっている場合があります。電源を切った後しばらく待ってから作業を始めてください。

1　サーバ本体および周辺装置の電源を切ります。

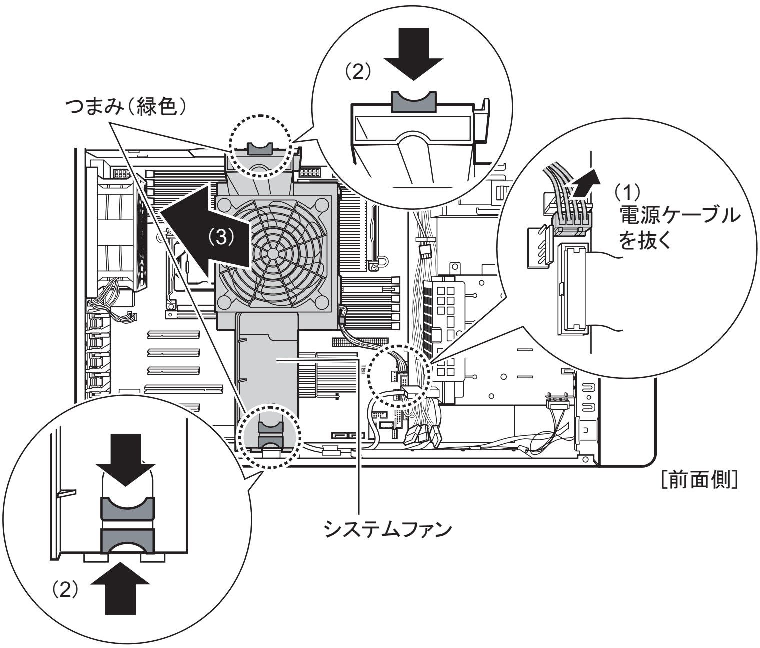
2　サーバ本体のカバーを取り外します。

取り外し方法については、サーバ本体の『ユーザーズガイド』をご覧ください。

3　サーバ本体の金属部分に触れて人体の静電気を放電します。

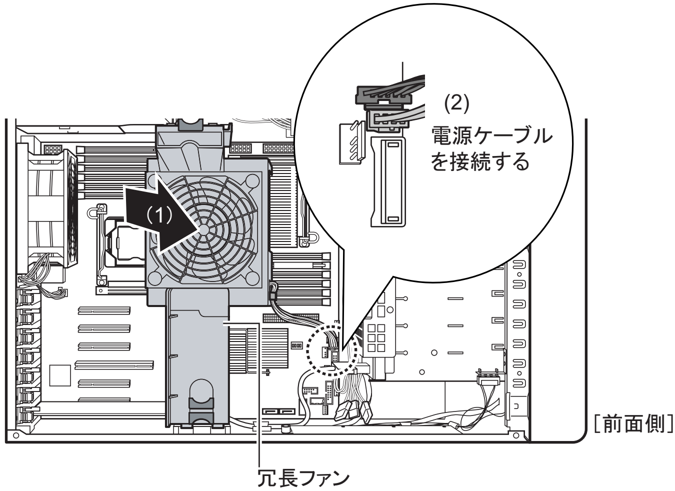
4　サーバ本体の中央部のシステムファンを取り外します。

システムファンの電源ケーブルを抜き (1)、システムファンの上下のつまみを下図の矢印のように押しながら (2)、まっすぐ引き出します (3)。



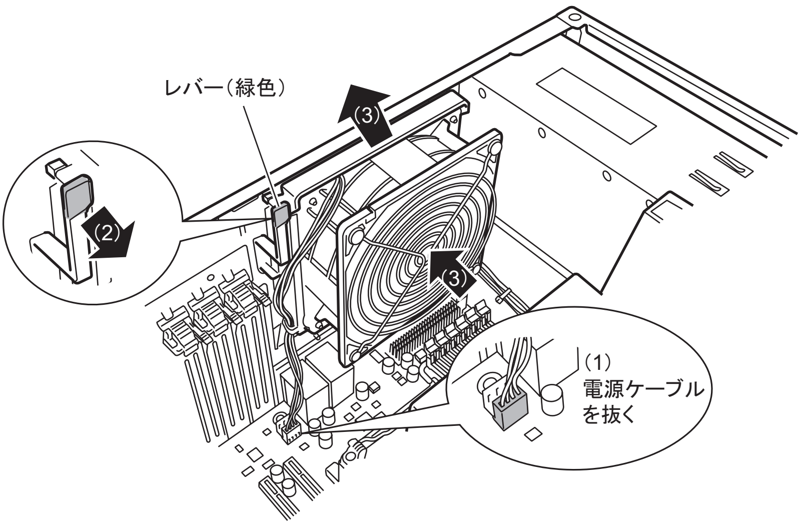
5 本体中央部に冗長ファンを取り付けます。

1. 手順 4 の取り外しと逆の手順で取り付けます。
2. 電源ケーブルは 2 本共接続します。



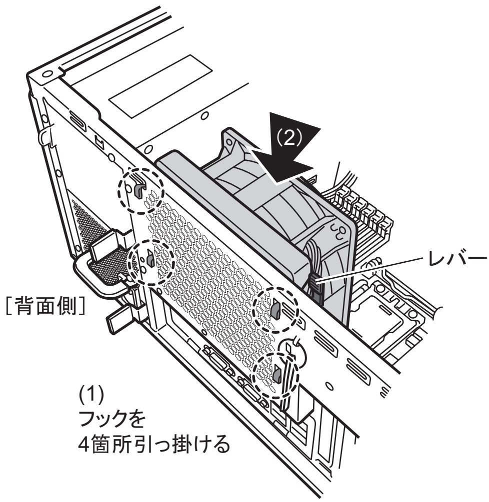
6 背面側のシステムファンを取り外します。

1. システムファンの電源ケーブルを抜きます。
2. システムファンの左側の緑色のレバーを下図の矢印の方向へ押します。
3. ファンを持ち上げるようにし、4 箇所のフックを外して取り外します。

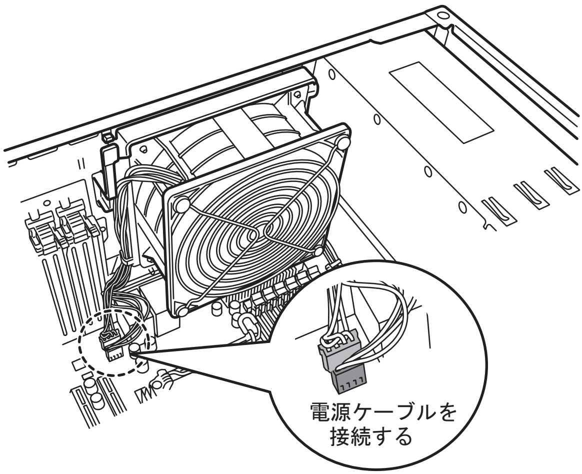


7　背面側に冗長ファンを取り付けます。

1. 4 箇所の取り付け位置にフックを引っ掛けます。
2. 矢印の方向へ押します。
   緑色のレバーが「パチッ」と音がするまで押してください。

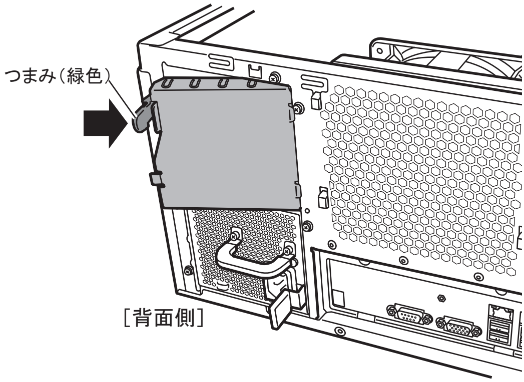


3. 電源ケーブル 2 本を接続します。



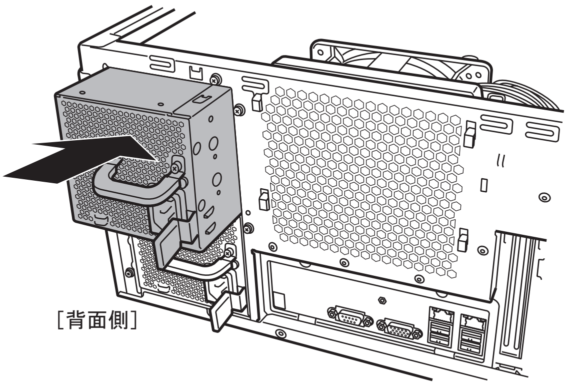
8　電源ユニットのダミーカバーを取り外します。

緑色のつまみを矢印の方向へ押しながら外してください。



9　電源ユニットを取り付けます。

電源ユニットを両手で持ち、電源ユニットスロットに、まっすぐ差し込みます。



10　サーバ本体のカバーを取り付けます。

取り付け方法については、サーバ本体の『ユーザーズガイド』をご覧ください。

11　電源ユニットの電源ケーブルをインレットに接続します。

■電源ユニットの取り外し手順

⚠注意

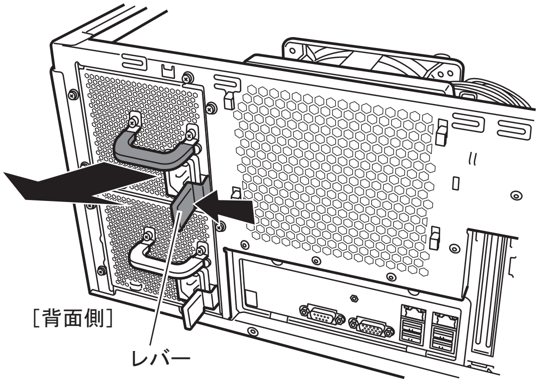
⚠

・電源を切った直後は、電源ユニットの周辺が非常に熱くなっている場合があります。電源を切った後しばらく待ってから作業を始めてください。

1　サーバ本体および周辺装置の電源を切ります。

2　レバーを下図の矢印方向へ押しながら、電源ユニットを取り外します。

電源ユニットの取っ手を持って手前に引き、もう片方の手で電源ユニットを支えながら引き出してください。



POINT

▶ 電源ユニットを取り出しにくい場合は、無理に引き抜かないでください。いったん電源ユニットを完全に押し込んだ後、レバーを完全に押した状態で取り出してください。

3　新しい電源ユニット、またはダミーカバーを取り付けます。

3.3　冗長機能運用時の電源ユニットの交換

オプションの電源ユニットを搭載して冗長機能が有効となっている場合は、1 台の電源ユニットが故障したときに、故障した電源ユニットのランプが点灯（黄）します。
故障した電源ユニットはサーバ本体の電源を切らずに交換できます。
電源ユニットを取り外した後、必ず新しい電源ユニットを取り付けてください。

1　故障した電源ユニットのインレットから電源ケーブルを取り外します。

2　故障電源ユニットを取り外します。

「■ 電源ユニットの取り外し手順」（→ P.13）

3　新しい電源ユニットを取り付けます。

「3.2 電源ユニットの取り付け手順」（→ P.9）

4　交換した電源ユニットのインレットに、電源ケーブルを接続します。

4　仕様

この章では、本製品の仕様を説明します。

項目	機能・仕様
品名	冗長化高効率内蔵電源ユニット
型名	PG-PU132
電源容量	800W
入力電圧	AC 100 ～ 240V（50/60Hz）
外形寸法（W × D × H）	87 × 216 × 92（㎜） （ハンドルや突起部を除く）

PRIMERGY

冗長化高効率内蔵電源ユニット
（PG-PU132）
取扱説明書

B7FY-2771-01-00

発 行 日　2010 年 2 月
発行責任　富士通株式会社

Printed in Japan

FUJITSU

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出しください。

B7FY277101